

平成 2 2 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに廃棄物の適正処理やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少動植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（寄附行為第 4 条第 1 項第 1 号及び第 2 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 適正な処理場運営・管理の推進 ① 廃棄物処理については、関係法令を遵守し適正に処理する。 ② 廃棄物排出業者等から廃棄物受入の動向の把握を行い、搬入調整を行う等廃棄物の処理需要に即した対応で処理する。 ③ 環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行う。	受入目標量 42,250t (別表「廃棄物処理計画」) 動向等把握の実施 苦情 0 件の実施

3 廃棄物適正処理及びリサイクル推進・普及事業（寄附行為第 4 条第 1 項第 3 号及び第 4 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理等に関する推進・普及啓発 ① いわて環境王国展等への出展により普及・啓発活動を行う。 ② 保健衛生イベント等において、リサイクル事業の事例紹介やリサイクル促進の取組み事例等についての啓発活動を行う。 ③ 県内外からの視察者の受け入れを促進するとともに、施設公開を行い、廃棄物の適正処理方法、公害防止の取組状況等を説明し、生活環境保全についての意識の高揚・普及啓発活動を行う。 ④ ホームページを充実し、産業廃棄物に関する解説や環境測定結果等に関する情報を積極的に公開する。	3 回/年以上実施 7 月 施設公開 1 回/月以上更新
(2) リサイクルの推進・普及等 ① 焼却施設から発生する熱源を岩手県設置の余熱利用施設に安定供給することなどにより、サーマルリサイクルの推進、普及を行う。	熱源安定供給

4 自然環境保全等事業（寄附行為第 4 条第 1 項第 5 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 センター周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	春秋 2 回実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の生育状況を確認するとともに、自生する植物の生態系保護活動の一環として観察会を開催し、地元小学生や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の場とする。	7 月 観察会開催

5 管理業務等（寄附行為第 4 条第 1 項第 6 号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 新公益法人制度への対応 平成 23 年度の一般財団法人移行認可申請に向け、定款の変更の案並びに評議員、理事及び監事等法人機関の体制整備に係る検討を行う。	定款、機関の検討等
(2) 焼却業務の今後のあり方 焼却施設は 9 月で供用開始から 15 年経過し、経年劣化が著しく多額の修繕費が見込まれることから、焼却業務の実施期間を最終決定する。	焼却業務方針決定

平成22年度 予算書（損益計算書ベース）

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額 (補正後の予算※)	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	10	25	△ 15	
② 事業収益				
処理事業収入	1,092,000	1,103,000	△ 11,000	
処理事業収入(建設基金振替)	20,700	20,700	0	
③ 受取補助金等				
受取補助金等振替額	163,814	163,814	0	
④ 雑収益				
受取利息	100	231	△ 131	
雑収益	950	4,226	△ 3,276	
経常収益計	1,277,574	1,291,996	△ 14,422	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,227,152)	(1,212,386)	(14,766)	
役員報酬	2,803	2,803	0	勤務割合により配賦
給料手当	18,300	19,051	△ 751	"
臨時雇賃金	8,188	10,252	△ 2,064	
退職給付費用	810	4,367	△ 3,557	勤務割合により配賦
福利厚生費	5,253	6,552	△ 1,299	"
賞与引当金繰入額	1,381	1,296	85	"
旅費交通費	1,170	969	201	
通信運搬費	5,060	4,328	732	
減価償却費	599,234	615,020	△ 15,786	
消耗品費	55,980	53,320	2,660	
修繕費	108,047	66,087	41,960	
点検料	29,796	31,509	△ 1,713	
燃料費	38,978	37,977	1,001	
光熱水料費	55,460	57,552	△ 2,092	
賃借料	5,890	5,787	103	
保険料	14,890	14,400	490	
租税公課	37,075	20,447	16,628	
支払負担金	15,369	16,944	△ 1,575	
支払利息	78,692	80,676	△ 1,984	
手数料	1,630	2,523	△ 893	
委託費	138,335	155,073	△ 16,738	
貸倒損失	1,000	1,600	△ 600	
貸倒引当金繰入	2,326	2,326	0	
その他 事業費	1,485	1,527	△ 42	
② 管理費	(8,490)	(8,588)	(98)	
役員報酬	2,803	2,802	1	勤務割合により配賦
給料手当	1,964	3,101	△ 1,137	"
退職給付費用	80	120	△ 40	"
福利厚生費	855	1,066	△ 211	"
賞与引当金繰入額	148	211	△ 63	"
旅費交通費	170	110	60	
減価償却費	479	479	0	
光熱水料費	223	223	0	
租税公課	191	191	0	
支払利息	237	237	0	
手数料	1,005	1,142	△ 137	
その他 管理費	335	36	299	
経常費用計	1,235,642	1,220,974	14,668	
当期経常増減額	41,932	71,022	△ 29,090	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入額	2,326	2,326	0	
経常外収益計	2,326	2,326	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	450	1,148,351	△ 1,147,901	
経常外費用計	450	1,148,351	△ 1,147,901	
当期経常外増減額	1,876	△ 1,146,025	1,147,901	
税引前当期一般正味財産増減額	43,808	△ 1,075,003	1,118,811	
法人税・住民税及び事業税	82	82	0	
還付法人税等	0	6,664	△ 6,664	
当期一般正味財産増減額	43,726	△ 1,068,421	1,112,147	
一般正味財産期首残高	426,226	1,494,647	△ 1,068,421	
一般正味財産期末残高	469,952	426,226	43,726	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	163,814	163,814	0	
当期指定正味財産増減額	△ 163,814	△ 163,814	0	
指定正味財産期首残高	1,674,386	1,838,200	△ 163,814	
指定正味財産期末残高	1,510,572	1,674,386	△ 163,814	
III 正味財産期末残高	1,980,524	2,100,612	△ 120,088	

※平成21年度収支予算書を損益計算書ベースに直したものを。